



はと・ほし・つきぐみだより

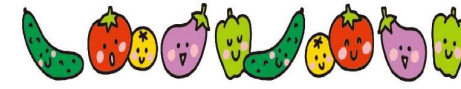
お日様のおかげで日中はまだ泥パンツになって遊んでいる子どもたちを目にしますが、朝夕は、秋を通り越して急に冬がやってきた！というくらい気温が下がります。今年は何かと心配事が多いので、体調を崩さずに元気で過ごしてもらいたと思います。今月はシタケの収穫や芋ほり、田んぼの周りのコスモスやどんぐり・草花採集で秋を感じました。子どもたちの「どうして？何で？」の声をたくさん聞き、図鑑や絵本で一緒に調べたり、考えたりしました。秋の夜長という言葉もあります、お子さんの発見や疑問や不思議に感じることなど一緒に考え、探求する時間を作ってみるのはどうでしょう。

言葉について考えてみませんか？

言葉の創造の仕方に子どもの個性と人間性が表れます。大人が子ども（親がわが子）にしてあげられることは、子どもが自分の感情にどのような言葉を与えるのかを手助けすることです。大切なのは「聞き方」「話し方」です。



子どもたちは自分の気持ちや思いを言葉にして伝えようします。園では子どもたちが伝えられるような場を設けたり、話し合いができるような環境を整えるなど、私たち大人が子どもたちの声を先に奪わないように聴き役にまわることをまず考えています。仲良しテーブルやを使って相手の思いや声を聴く、自分の思いを伝えるという経験もしています。ひよこ組やすみれ組さんとの異年齢児に対しても、相手の目線に合わせて顔をみながら発語に対して、笑顔やうなずきでコミュニケーションをとることができています。5歳児がそうできるのも、自分たちが赤ちゃんの時からこのように周りのみんなから同じように声をかけられ、発語や話を聞いてもらっていたからだと思います。そんな5歳児さん、発表会も終わり就学前健診に行くなど、卒園、小学校入学を少し意識するような行事も増えてきています。そんな中で子どもたちのだけでルールを決めたり、仲間意識を強くしたり、時には自分の思いや考えの違いによるはがゆさや葛藤を経験しはじめています。そんな時、子どもたちは自分のぐちゃぐちゃになった思いの表現をどうやって伝えたらよいのかと考えています。言葉の表現方法は、自分が生活の中で聞いたことがあるフレーズです。本当の意味なんて理解していないのに使ってみたり、TVやSNSなどから言い回しの面白さだけで使っていることもあります。その言葉の表現方法が、相手を傷つけているなんて思ってもいいと思います。けれど、その言葉で傷ついている子どもたちがいるということに目を背けることはできません。自分のお子さんが傷つくのはとても悲しいですね。でも相手が傷ついていることも知らないなんてもっと悲しいことです。子どもたちは私たち大人の言葉、話し方、言い方をすべて聞いています。今一度、私たち大人が考えなければなりません。小学校や中学校にお子さんがあるご家庭の保護者の方はよく耳にしていると思います。言葉によるいじめの怖さを。これが現代では保育園、幼稚園まですでに降りてきています。お子さんと一緒に考えてほしいと思っています。携帯(YouTube)は便利であり楽しいものですが、お子さんの顔を見ながらの会話や絵本の読み聞かせなどの時間について少し意識してほしいと思っています。



子どもたちの様子

・普段おいしく食べている食材について4つの栄養素を絵や表を使って、学びました。つきさんは自分で考えました。お弁当箱に詰めて園庭で食べたのですが、ふたを開けた時におかずが動いてぐちゃぐちゃになっている状態を見てショックを受けていました。どうして？と自分の行動を振り返っていました。初めての自己嫌悪を経験したようです(笑)

この食材は何色でしょうか？

この食材は何の力になるのかな～？

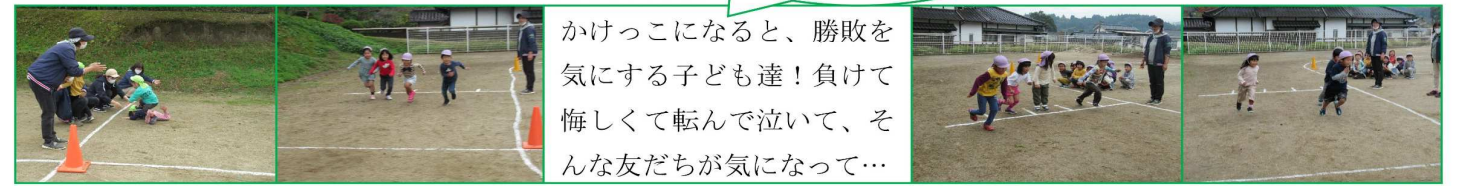
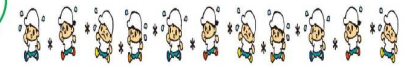


・子ども達の心の動きが垣間見れる風景大好きです♡



・気温が少しでも上がると、泥パンツになります。小川の流れをとせき止め、水をためていました。

・川があふれそうになり、急いで協力して、水をかきだしています。溜めてはかきだしのくりかえしを笑いながら何度も行ってました。



かけっこになると、勝敗を気にする子ども達！負けて悔しくて転んで泣いて、そんな友だちが気になって…



しいたけ・さつまいも収穫



つき組さんが3歳児の時に駒うちしたしいたけが収穫できるまでになりました。その時の記憶はふんわりなのですが(笑)、おかげで収穫ができました。原木のしいたけを見るのは初めての子どもたちです。不思議に思うことが多く、しいたけの裏側や原木に興味深く触ってました。



畑のさつまいもを掘りました！畑までは田んぼの脇道を通ります。稲が刈られた田んぼの変化に気づき、お友達に説明する姿が見られました。さつまいもが1本のつるにたくさんつながっているのを見て感動していました。

12月5日のみそらNicedayで、3・4歳児の親子競技は各クラス2種類の競技から1競技を子どもたちが選びます。子どもたちがお父さん、お母さんと一緒にしたいと思う競技を自分で決めます。当日は、一緒に楽しんでください。かけっこは子どもたちが大好きな競技です。「競争したい！」と何度も走っています。園庭用の靴やカラー帽子など忘れずお願いします。掲示板やメールでお知らせすることも増えてきますので確認をお願いします。

